

# 取り付けカンタンのアナログマルチメーター



## PIVOT マルチゲージφ60X2-Wスモーカー

¥19,845 〻ピボット ☎0263・46・5901 <http://pivotjp.com/>

ひとつのメーターに、ブースト計と水温計を一体化させたアナログマルチメーター。これまでの追加メーターにあった、センサーの設置やめんどろな配線作業が不要なく、故障診断コネクタに接続するだけでOK。ECUからの情報を読みと

て表示する。ブースト計、水温計にそれぞれピークホールド機能が備えられており、エンジンをかけてからのピーク値を表示してくれる。バックライトは白と青の2種類があり、今回テストしてもらったものは白いタイプだ。



読者レポーター 小林勝幸さん(長野県上高井郡)

装着車:エクシーガGT



▲メーターホルダーが付属しているのが便利。装着に必要な作業はメーターの固定と配線の取り直しだけという手軽さ

### スムーズな針の動きが見やすく感動です

エクシーガには水温計がなく、ブーストもチェックできないので、このX2スモーカーは私が望んでいたパーツでした。

装着は故障診断コネクタに差し込むだけです。ハンドルの下を見るとコネクタを発見! エンジンを始動し、いざ接続。車種認識に時間がかかりましたが、針がピコピコと動き出してブースト計モードなり、アクセルにも反応して動作確認できました。キーをオンにしたときのオンプニングは、エクシーガのウエルカム動作と同じ動きでも気に入っています。メーター本体はインパネの左上に取り付けました。左手でスイッチ操作がしやすいのと、セン

ターコンソールに時計と燃費計があるので、視線の流れを意識しました。翌朝、メーターを確認すると外気温がマイナス5℃。「んー、よく冷えた朝だな」と思いつつ、X2スモーカーのスイッチを切り替えると確かに0℃を少し下回る水温。そして暖機を始めると、針がゆっくりとスモーカーに上昇し、50℃でエンジン水温が低温を示すランプが消えました。新たな発見です。これは暖機のコネクタに重宝しますね。「さあ今度はブースト計だ」と嫁さんと子供を連れてドライブに出かけました。こまかくメーターをチェックしていると、街中ではアクセルを奥まで踏み込むことは少なく、ブーストは0kpaまでしか上がらないのでバキユーム計として燃費運転に使えます。メーターの動きがとてもスムーズで見やすいです。登り坂でアクセルを踏み込むと50kpaほどブーストがかかって力強く加速します。やっぱりターボが効いていることを実感していると、追い越しをかけてきたクルマが……。息子が「あのクルマが速い」と言うので、ついついアクセルを全開に。猛烈に加速して追い抜きました。そういえば、とピークホールド機能があったことを思い出し、スイッチを押してみると3秒ほどピーク値を表示してくれます。なんと110kpa! このX2スモーカーの便利さを実感した瞬間でした。

メーターの表示はエクシーガと同じ白文字なのでマッチングはバッチリ。夜間もLED照明でスイッチまで光ってくれるのでとても便利です。このメーターは私にとって、必須アイテムになりました。